



# 国民春闘共闘

2026年度 第22号  
2026年6月30日

国民春闘共闘委員会  
〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館  
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

26年・第3回夏季一時金集計

## 単純平均 1.94 ヲ月 616,235 円

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は6月25日、2026年第3回目の夏季一時金集計を行いました。

### <回答状況>

	2026年	2025年同期
回答引き出し組合	792	870
うち 妥結組合	364(46.0%)	422(48.5%)

### <要求と回答内容>

集計方法&対象		2026年回答	25年同期	同期比	25年最終
単純平均	月数	1.94	1.94	±0	1.90
	額(円)	616,235	630,018	-13,783	603,096
加重平均	額(円)	582,314	602,136	-19,822	600,027
	組合員数	96,592	121,984		154,645

### <前年実績との比較が可能な組合における金額・率の比較>

		組合数	前年実績以上	前年実績超	26年回答	25年実績	実績比
単純平均	月数	622	492(79.1%)	182(29.3%)	1.96	1.96	±0
	金額	363	264(72.7%)	232(63.9%)	626,744	613,331	+13,413

### <非正規の仲間の回答状況>

		時給制	月給制	再雇用・時給制	再雇用・月給制
単純平均	月数	0.670	1.336	0.424	1.110
	前年同期	0.728	1.301	0.493	1.258
	前年最終	0.762	1.244	0.493	1.248
	額(円)	70,627	243,729	81,383	141,156
	前年同期	72,677	232,326	107,159	113,251
	前年最終	78,555	241,605	107,159	109,448

※額または率のみの報告があるため、双方は連動しません。

※言葉による回答は平均などの計算から除いています。

## <集計結果の概要>

### 回答引き出し・妥結状況

6月25日に実施した2026年夏季一時金第3回集計には、別表の24単産・部会から報告が寄せられました（前年同期2025年6月26日：25単産・部会）。

回答引出し組合は1835組合のうち43.2%にあたる792組合となり、前回調査（6月11日現在）の636組合（34.7%）から156組合・8.5%増加しました。前年同期の870組合（45.8%）と比べ2.6%下回っています。

民放労連、日本医労連の各1組合が5次回答を引き出すなど、春闘期に夏季一時金交渉を行った組合も含めて、回答引出し組合の13.3%となる105組合が数次の上積み回答を引き出しています。前年同期133組合（15.3%）を2%下回っています。

回答引出し組合のうち妥結・収拾方向となっているのは前回調査から130組合増え、364組合（46.0%）となりました。前年同期の422組合（48.5%）を2.5%下回っています。

### 回答内容

回答月数が判明している702組合での単純平均（一組合あたりの平均）は前回調査（6月11日現在）と変わらず1.94ヵ月で、前年同期（2025年6月26日）と同月数となっています。

金額回答のあった389組合での単純平均額は616,235円となりました。前回調査635,849円から19,614円下がり、616,235円となりました。前年同期630,018円を13,783円下回っていますが、前年最終集計（2025年7月31日）の603,096円を13,139円上回っています。

加重平均額（組合員一人あたりの平均）は582,314円で、前年同期602,136円を19,822円、前年最終集計600,027円を17,713円下回っています。

前年実績比較可能な組合を見ると、月数では622組合の単純平均で今期は1.96ヵ月と前年実績1.96ヵ月と同水準です。このうち182組合（29.3%）が前年実績を上回り、310組合（49.8%）が前年同月数を確保しています（前年同期：前年実績超219組合・30.7%/前年同月数359組合・50.4%）。

金額では363組合の単純平均で626,744円と前年実績613,331円を13,413円上回り、引上げ率は2.19%となっています。232組合（63.9%）が前年実績額を超える水準となっています。

回答月数の単純平均を産業別に見ると、鉱業・建設（2.22ヵ月）、製造（2.29ヵ月）、運輸・通信（2.32ヵ月）、金融・保険（2.17ヵ月）、マスコミ関係（2.27ヵ月）が2ヵ月以上となっています。卸売・小売（1.68ヵ月）、医療（1.62ヵ月）、社会福祉・介護（1.62ヵ月）では厳しい回答状況が続いています。

### パートやアルバイトなど非正規雇用で働く仲間の一時金

非正規雇用で働く仲間の一時金は、別表の11単産141組合から報告が寄せられています。

このうち、パート、アルバイトなど時給制労働者の一時金獲得は140件となっています。月数報告のあった95件での単純平均は0.672ヵ月となり、前回調査（6月11日現在）の0.670ヵ月（94件）からほぼ変わっていません。前年同期（2025年6月26日現在）の0.728ヵ月（103件）、前年最終集計（2025年7月31日現在）の0.762ヵ月（119件）を下回っています。また、金額報告のあった45件の単純平均は68,333円で、前年同期72,677円（42件）を4,344円、前年最終78,555円（51件）を10,222円下回っています。前年実績と比較可能な組合での

単純平均を見ると、月数でマイナス 0.02 ヲ月、金額でプラス 7,287 円となっています。

臨時、契約などの月給制労働者では 93 件の一時金獲得となっています。単純平均月数は 63 件平均で 1.328 ヲ月となり、前年同期 1.301 ヲ月 (82 件)、前年最終 1.244 ヲ月 (104 件) を上回っています。金額では 45 件平均 237,341 円で、前年同期 232,326 円 (35 件) を上回っているものの、前年最終 241,605 円 (37 件) を 4,264 円下回っています。前年実績比較可能な組合での単純平均比較では、月数でプラス 0.002 ヲ月、金額でプラス 2,743 円です。

継続雇用者では、前回調査と変わらず時給制労働者は生協労連 16 件、日本医労連 1 件の計 17 件の獲得で、単純平均 0.424 ヲ月 (12 件)、81,383 円 (7 件) です。月給制継続雇用は 38 件獲得で、単純平均 1.110 ヲ月 (23 件)、141,156 円 (12 件) となっています。